

「農業には夢がある」



裏 貴大

Takahiro Ura

《現在の活動内容の詳細と、その活動に携わるようになった経緯》

給自足ができれば人は生きていける。そのためにはまず自分が住んでいる小さな村の自給率を100%にしたい。そうして、Uターンしてきた人や移住してきた人をいつでも受け入れられる人間関係を含めた地域づくり、また、東日本大震災のような大災害が起こったときに少しでも多くの人を助けられるような避難地域でありたい！と思い独立しました。現在、会社として無農薬・無化学肥料での米の栽培を行っています。



《ふるさと石川への貢献》

石川の食料自給率が向上し、地産地消または物物交換が増えれば県内の内需拡大につながると思っています。

《周りの人や地域への影響》

私が独立してから地域に学生を中心にたくさんの若者が訪れるようになりました。高齢者とのコミュニケーションを取ることは当然のことながら、農地・水保全管理事業への参加を依頼されるようになり、地域としても助かっています。



●プロフィール

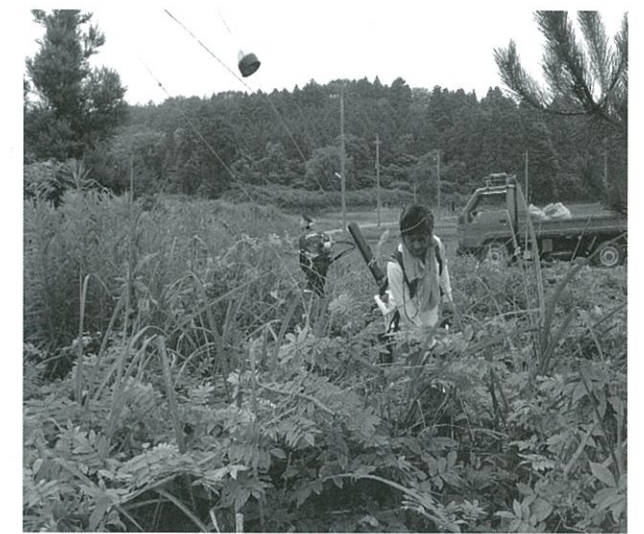
- 裏 貴大 (うら たかひろ)
- 1986年10月11日生 28歳
- 活動地域/羽咋郡
- 分野/農業

- 2012年 株式会社ゆめうららを設立。
- 2014年 数馬酒造株式会社、学生たちと共に耕作放棄地で酒米をつくり、そのお酒を全国で広める取り組みであるN-projectを立ちあげる。
- 2015年 日本酒が完成し、東京、金沢、能登でお披露目会を行う。

《新たな挑戦》

新たな取り組みは一切していません。現在の高齢者の方々が若かりし頃にやっていたことをもう一度やろうとしているだけです。

逆にそのことが新たな挑戦なのかもしれません。

《ふるさと石川を活性化するための
創意工夫や独自性》

巻き込んだ学生や若者と一緒に耕作放棄地の削減に努めています。また、私のように農家側の意見だけでなく、農地の開墾に協力していただいている榊岡様の影響もあり、若者の土建業への関心も高まっています。

《夢・目標》

夢は石川県の食糧自給率100%です。また、耕作放棄地ゼロの県を目指しています。